

# 丹波篠山市立今田中学校 学習や生活に関する学力向上プラン(1年生)

丹波篠山市学力・学習状況調査及び全国学力・学習状況調査は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施しています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。本校では、今回のプランに基づいて、お子様一人一人の学習のあり方や生活習慣について、指導や支援の方法を検証し、取り組みを充実していきます。

ご家庭におかれましても、調査結果の概要と今後の方策についてご理解いただき、子どもたちの家庭学習のあり方や生活習慣について、ご支援いただきますようお願いいたします。

学習や生活に関する学力向上プラン
国語科
<p>【結果の概要】「漢字の読み」「文章の読み取り」においては、全国や市の平均を上回っており、良好な状況でした。しかし「基礎」「活用」ともに全国平均より下回っている項目があり、特に「文章を書く」の項目において大きく課題がありました。</p> <p>【今後の方策】漢字ノートや小テストで「基礎的な学力」の定着を図り、「文章を書くこと」に重点を置いて授業を進めていきます。特に、条件作文や原稿用紙に慣れるような取り組みを進めます。「話す・聞く」の項目にも課題が見られたので、「プレゼンテーション」や「スピーチ」など自分の考えを全体に伝える活動を積極的に取り組んでいきます。</p>
数学科
<p>【結果の概要】「平面図形」「平均・場合の数」に関して、良好な結果でした。しかし「基礎」と「活用」ともに、全国平均を下回っている項目が多く、記述問題では、誤答が多くみられました。特に「整数の性質」「面積と体積」「百分率」「データの活用」「いろいろなグラフの読み取り」の問題に課題がありました。</p> <p>【今後の方策】課題のある内容に対しては、少人数指導の中で、基礎基本の定着を図り繰り返し練習を行っていきます。また、苦手意識をなくすために、身近な事象を数学の問題として捉え、それを解決していく学習を取り入れていきます。</p>
生活状況調査
<p>【結果の概要】「自己認識」「社会性」「学級環境」「生活・学習習慣」の項目において、全国平均を上回る状況でした。特に「充実感と向上心」「規範意識」「学習習慣」のポイントが高く、社会や学級の規律を守りながら、学校や家庭で落ち着いて学習に向かっていることがわかりました。一方、「友だちのささえ」「対人ストレス」の項目で課題が見られました。</p> <p>【今後の方策】対人ストレスがかかっていることや友だちのささえを感じられていないことから、生徒同士がお互いに良いところを見つけ高め合って、夢や目標に向かって努力できるよう支えていきます。また、授業中において誰かが発表するのを待つ傾向があるので、安心して発言できる雰囲気づくりに取り組みます。そして丁寧な声かけを積み重ねて信頼関係を築き、安心・安全な学校生活が送れるようにしていきます。</p>